

2021年度決算の概要(通期)

東証 1 部上場 1 2 月、2 月及び 3 月決算企業 1 , 3 7 9 社
(金融業、証券業及び保険業を除く)

2022年7月7日
経済産業政策局 企業財務室

【利用上の注意事項】

- (1) 本報は、東証一部上場企業（金融・証券・保険業、連結子会社を除く）のうち、決算期が 1 2 月、2 月又は 3 月かつ継続してデータを取得可能な 1 , 3 7 9 社（5 月 2 6 日時点）を対象とした。また、通期業績見通しについては 1 , 3 6 5 社を分析対象とした。
- (2) 12 月期決算企業は『 1 月～12 月 』、2 月期決算企業は『 3 月～翌年 2 月 』、3 月期決算企業は『 4 月～翌年 3 月 』を対象期間として集計している。
- (3) 日経 N E E D S（株）日本経済新聞社）の企業財務データを基に集計。なお、日経 N E E D S でデータを取得できない一部企業については Bloomberg によりデータを取得。
- (4) 米国会計基準（S E C 基準）を適用している企業については、「税引前当期純利益」又は「税金等調整前当期純利益」を経常利益として計上している。また、当期利益は「当社株主に帰属する四半期純利益」を計上している。
- (5) 国際会計基準（I F R S）を適用している企業については、「税引前利益」を経常利益として計上している。また、当期利益は「親会社の所有者に帰属する四半期純利益」を計上している。

○21年度通期決算概要(実績ベース、前年同期比)

	16年度 (実績)	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度(実績)		次期見通し
売上高	▲ 2.9%	8.2%	5.5%	▲ 1.5%	▲ 7.5%	12.6%	4.1%	▲ 14.7%
営業損益	1.2%	15.1%	1.9%	▲ 19.5%	▲ 15.8%	47.4%	24.1%	▲ 8.2%
経常損益	5.7%	16.8%	2.9%	▲ 21.1%	5.7%	36.4%	44.2%	▲ 25.3%
当期純損益	16.8%	33.7%	▲ 2.3%	▲ 35.1%	21.1%	44.9%	75.5%	▲ 18.5%

※19年度比(コロナ比較)

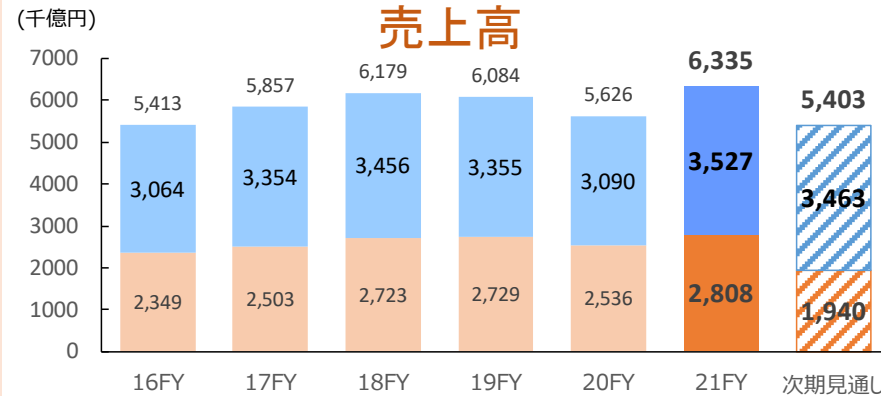
○実績・予想 公開企業数

	20FY通期 実績(参考)	21FY当初 予想	21FY通期 実績	22FY通期 見通し
増収増益	308 社	728 社	890 社	715 社
増収減益	70 社	238 社	171 社	411 社
減収増益	291 社	103 社	150 社	35 社
減収減益	694 社	180 社	153 社	96 社
未公表	16 社	130 社	15 社	108 社

※当該データを公表している企業のみ集計

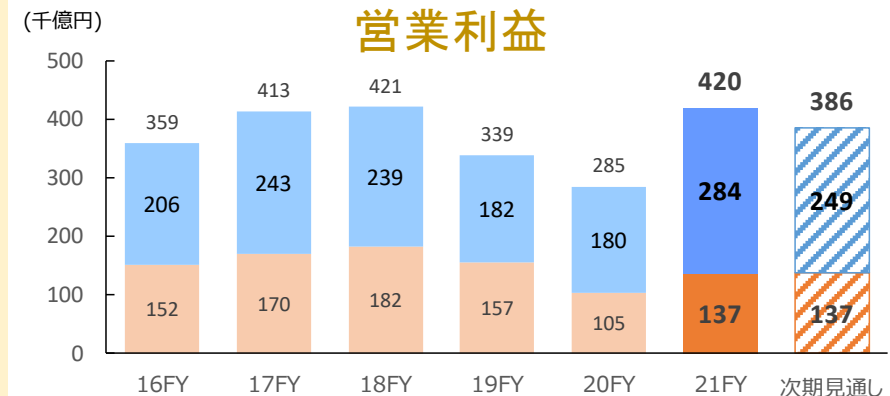
1. 決算概要（通期・前年同期比）

- 対前年同期比は、売上高が+12.6%、営業利益が+47.4%、経常利益が+36.4%、当期利益が+44.9%となり、増収増益傾向。また、コロナ以前の前々年同期比でも、売上高+4.1%、経常利益+44.2%となり、増収大幅増益。



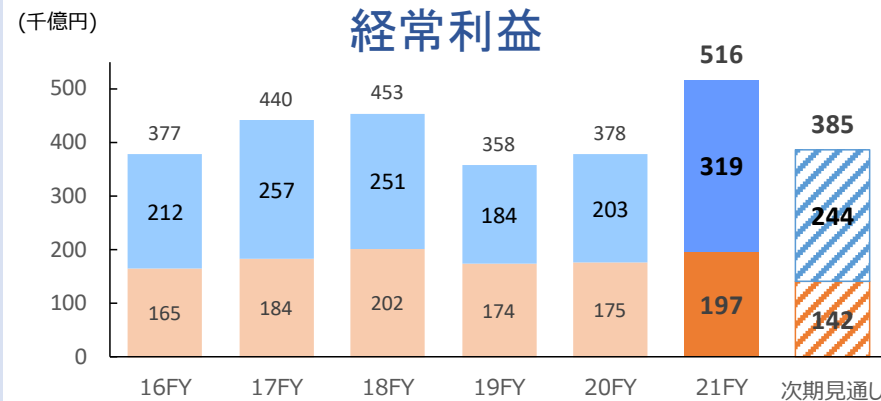
(増減率)

全体	▲2.9%	8.2%	5.5%	▲1.5%	▲7.5%	12.6%	▲14.7%
製造	▲4.1%	9.5%	3.0%	▲2.9%	▲7.9%	14.1%	▲1.8%
非製造	▲1.4%	6.5%	8.8%	0.2%	▲7.1%	10.7%	▲30.9%



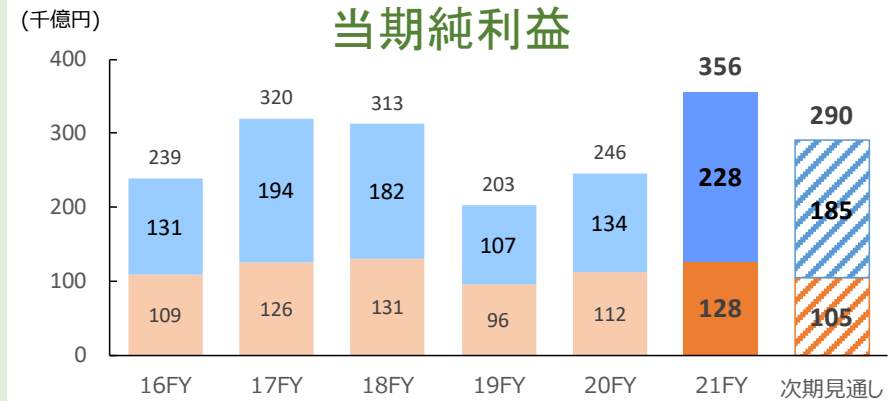
(増減率)

全体	1.2%	15.1%	1.9%	▲19.5%	▲15.8%	47.4%	▲8.2%
製造	2.1%	17.7%	▲1.8%	▲23.7%	▲0.9%	57.2%	▲12.3%
非製造	0.0%	11.6%	7.1%	▲13.9%	▲33.2%	30.6%	0.2%



(増減率)

全体	5.7%	16.8%	2.9%	▲21.1%	5.7%	36.4%	▲25.3%
製造	3.6%	21.1%	▲2.3%	▲26.7%	10.3%	57.5%	▲23.6%
非製造	8.6%	11.3%	10.1%	▲14.1%	0.9%	12.1%	▲28.0%

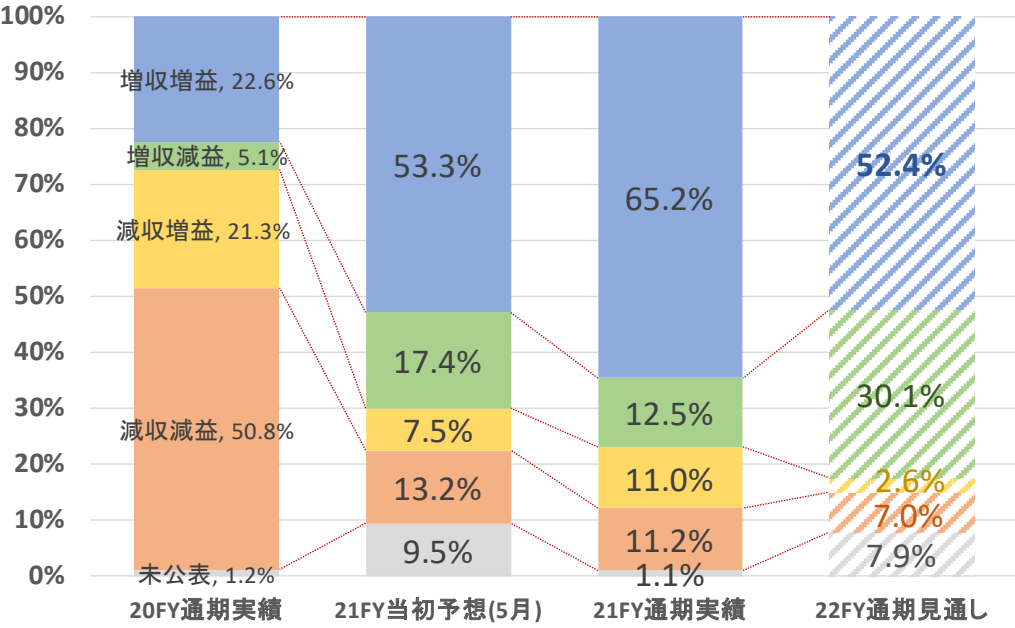


(増減率)

全体	16.8%	33.7%	▲2.3%	▲35.1%	21.1%	44.9%	▲18.5%
製造	7.7%	48.4%	▲6.4%	▲41.3%	25.5%	70.6%	▲18.8%
非製造	30.0%	16.0%	3.9%	▲26.6%	16.2%	14.2%	▲17.9%

- 「増収」を予想する企業は**82.5%**（増収増益52.4%+増収減益30.1%）となり、今年度の77.7%（増収増益65.2%+増収減益12.5%）を上回る見込み。
- 「増益」を予想する企業は**55.0%**（増収増益52.4%+減収増益2.6%）となり、今年度の76.2%（増収増益65.2%+減収増益11.0%）を下回る見込み。
- 「減収減益」を予想する企業数は**7.0%**となり、「未公表」とした企業は**7.9%**となっている。

○業績予想



○売上高・利益見通しの修正状況

	20FY通期実績	21FY当初予想(5月)	21FY通期実績	22FY通期見通し
増収増益	22.6%	53.3%	65.2%	52.4%
増収減益	5.1%	17.4%	12.5%	30.1%
減収増益	21.3%	7.5%	11.0%	2.6%
減収減益	50.8%	13.2%	11.2%	7.0%
未公表	1.2%	9.5%	1.1%	7.9%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならないことがある。

3.売上・3利益の総括表（通期実績/見通し）

4

- 30業種中、電気・ガスを除く29業種が増収（売上）。前々年度比（コロナ前）では、水産・農林、建設、食料品、繊維製品、ゴム製品、金属製品、輸送用機器、電気・ガス、陸運、空運、不動産及びサービスを除く18業種で増収。
- 30業種中、建設、電気・ガス及び情報・通信を除く27業種が増益（経常利益）。前々年度比（コロナ前）では、建設、電気・ガス、陸運、空運、情報・通信、不動産及びサービスを除く23業種が増益。空運は2期連続の赤字。

業 種 (青字は製造業)	企業数	売上高							営業損益							経常損益							当期純損益							業 種 (青字は製造業)
		累計実績 (千億円)							累計実績 (千億円)							累計実績 (千億円)							累計実績 (千億円)							
		16FY	17FY	18FY	19FY	20FY	21FY	次期見通し	16FY	17FY	18FY	19FY	20FY	21FY	次期見通し	16FY	17FY	18FY	19FY	20FY	21FY	次期見通し	16FY	17FY	18FY	19FY	20FY	21FY	次期見通し	
水産・農林業	4社	18.09	19.18	19.61	19.29	18.42	18.85	19.74	0.56	0.55	0.51	0.47	0.45	0.59	0.57	0.61	0.61	0.60	0.54	0.52	0.71	0.61	0.35	0.39	0.38	0.31	0.28	0.41	0.41	水産・農林業
鉱業	5社	10.04	11.34	11.87	15.20	11.97	17.02	20.18	2.46	3.07	3.68	5.25	2.63	6.37	7.65	2.68	3.26	4.06	5.56	2.80	7.29	8.81	0.60	0.31	0.88	1.58	▲1.14	2.09	2.93	鉱業
建設業	73社	235.8	245.0	261.2	271.3	251.5	259.3	282.3	16.8	18.4	18.9	19.4	17.2	15.1	15.8	17.3	19.1	19.7	19.8	17.6	16.1	16.2	11.8	13.0	13.9	13.4	11.7	10.1	11.0	建設業
食料品	62社	188.7	199.8	203.7	206.1	197.5	201.8	185.9	12.0	12.8	12.2	10.3	10.3	11.6	10.6	12.6	13.7	13.1	11.2	11.3	12.9	10.7	8.1	10.1	8.8	6.7	7.2	9.5	8.0	食料品
繊維製品	30社	49.6	52.6	55.2	51.5	45.9	51.4	56.6	3.3	3.6	3.2	2.8	1.5	2.5	1.8	3.3	3.5	3.1	2.8	1.7	2.9	1.8	2.3	2.3	1.9	1.2	0.5	1.9	2.2	繊維製品
パルプ・紙	12社	43.8	46.2	47.8	47.4	44.5	48.2	42.3	1.8	1.5	1.9	2.5	1.9	2.4	2.0	1.7	1.5	2.1	2.4	2.0	2.8	2.1	1.0	0.8	0.6	1.4	1.3	1.8	1.3	パルプ・紙
化学	112社	289.5	314.3	330.0	317.2	302.2	348.6	346.2	26.8	32.3	32.3	26.9	22.6	35.6	27.3	27.1	33.3	33.3	26.8	23.4	37.7	25.9	18.5	22.5	22.5	16.6	14.3	24.8	19.4	化学
医薬品	24社	70.4	72.6	77.4	91.1	89.9	100.2	106.5	10.1	10.9	11.9	12.2	14.5	16.0	18.5	10.4	11.1	11.3	11.1	13.6	14.8	13.6	7.6	8.5	9.5	9.6	11.5	11.5	10.3	医薬品
石油・石炭製品	9社	131.4	172.2	191.3	195.1	150.2	208.1	251.6	5.3	8.3	8.3	▲1.2	5.2	15.0	7.4	5.0	8.4	8.0	▲1.5	4.7	15.1	7.3	3.2	6.2	4.7	▲2.6	2.5	9.9	4.4	石油・石炭製品
ゴム製品	8社	45.0	49.5	50.0	48.4	41.9	46.3	51.7	5.6	5.2	4.9	4.0	1.3	4.6	0.8	5.4	5.1	4.7	3.9	0.9	4.6	0.4	3.4	3.6	3.5	2.7	0.2	4.5	3.4	ゴム製品
ガラス・土石製品	28社	54.5	59.3	63.0	62.2	58.5	63.9	62.1	4.6	5.4	6.0	5.1	4.0	6.4	6.3	4.2	5.3	6.0	4.5	3.7	6.7	6.2	2.6	3.5	4.3	2.7	2.3	4.4	4.1	ガラス・土石製品
鉄鋼	25社	118.8	138.3	149.1	142.2	121.2	163.7	52.9	3.5	6.9	6.8	▲4.6	1.4	15.3	2.3	3.9	6.5	6.7	▲4.9	1.2	15.6	3.1	2.7	4.6	5.7	▲6.3	0.4	11.7	2.2	鉄鋼
非鉄金属	18社	82.4	94.2	95.4	90.7	88.8	108.0	102.4	4.8	4.7	3.6	2.7	3.2	4.4	4.3	4.2	5.8	4.8	3.6	4.5	8.5	4.4	2.2	3.6	2.6	0.7	2.9	6.3	2.8	非鉄金属
金属製品	33社	58.1	62.4	62.9	60.9	56.3	59.2	65.2	3.4	3.3	3.0	2.6	2.5	3.0	3.2	3.5	3.5	3.2	2.8	2.7	3.4	3.3	2.2	2.0	1.1	1.3	1.8	2.6	2.2	金属製品
機械	108社	235.9	259.8	268.2	258.3	238.5	272.8	247.3	18.7	20.7	21.5	16.4	13.7	21.7	22.4	18.3	21.1	23.6	15.7	14.7	24.6	22.3	12.1	13.7	14.7	10.0	9.0	17.0	15.3	機械
電気機器	123社	692.5	752.8	754.9	723.7	704.0	784.9	718.1	40.7	51.9	55.5	48.0	47.7	67.7	67.1	39.6	52.6	56.1	42.0	53.7	72.4	60.5	14.2	42.5	50.3	27.7	40.7	53.5	49.2	電気機器
輸送用機器	52社	887.9	953.7	976.8	931.0	823.0	930.2	1,036.0	58.7	65.4	56.9	43.2	37.9	61.1	58.9	64.8	73.8	62.1	50.6	49.6	77.3	67.7	44.3	61.6	43.1	25.9	29.0	53.4	49.2	輸送用機器
精密機器	25社	44.3	47.3	48.4	46.5	43.2	50.4	47.7	3.0	4.2	4.0	3.5	2.5	5.3	6.1	3.9	5.3	5.4	4.9	4.2	7.5	4.7	2.8	4.0	4.0	3.0	2.5	5.7	4.5	精密機器
その他製品	36社	71.2	79.0	81.4	82.6	84.4	89.1	90.2	3.8	5.8	6.5	7.6	10.2	11.1	9.9	4.0	6.1	7.0	7.8	10.8	12.3	9.9	3.6	4.4	4.2	6.1	7.6	9.8	6.9	その他製品
電気・ガス業	18社	224.0	243.0	258.8	256.6	248.9	238.3	104.7	12.5	13.4	12.0	12.0	10.3	3.8	2.9	10.7	11.9	10.6	12.6	10.6	3.8	2.9	7.6	9.6	7.5	7.2	7.4	2.2	2.0	電気・ガス業
陸運業	38社	181.5	187.6	194.7	194.4	144.9	156.4	178.0	21.6	22.6	24.0	20.9	▲9.5	1.6	11.5	20.2	21.1	22.6	19.3	▲10.8	1.3	10.0	13.4	13.8	14.5	11.9	▲12.7	1.0	7.6	陸運業
海運業	8社	47.4	52.9	42.2	38.7	35.2	47.0	48.4	▲0.4	0.8	0.4	0.9	0.6	3.9	3.2	▲0.1	0.8	0.1	1.2	4.5	24.4	18.0	▲3.9	▲0.0	▲1.1	0.8	3.5	24.1	17.2	海運業
空運業	1社	17.7	19.7	20.6	19.7	7.3	10.2	16.6	1.5	1.6	1.7	0.6	▲4.6	▲1.7	0.5	1.4	1.6	1.6	0.6	▲4.5	▲1.8	0.3	1.0	1.4	1.1	0.3	▲4.0	▲1.4	0.2	空運業
倉庫・運輸関連業	21社	21.4	23.2	24.4	24.2	24.0	30.2	29.5	1.0	1.0	1.2	1.2	1.4	2.2	1.9	1.0	1.1	1.3	1.3	1.5	2.4	2.1	0.4	0.7	0.8	0.8	1.3	1.6	1.5	倉庫・運輸関連業
情報・通信業	100社	330.2	342.6	318.5	314.6	317.5	332.2	269.4	42.4	47.8	57.3	36.0	37.0	40.9	39.9	39.7	39.9	54.0	37.5	94.1	34.1	28.6	33.2	31.4	35.6	13.3	72.6	11.7	26.5	情報・通信業
卸売業	125社	653.5	719.6	909.6	898.6	830.7	997.7	317.6	12.0	14.1	15.3	15.1	13.9	20.9	8.7	28.6	36.6	39.9	30.6	23.7	61.8	9.6	20.1	26.2	28.2	20.9	15.7	45.6	6.6	卸売業
小売業	117社	377.2	390.7	403.8	407.4	390.3	423.9	450.9	16.4	17.2	16.8	16.5	13.2	15.9	19.2	16.9	17.7	17.3	16.7	13.9	17.6	19.1	7.8	9.0	8.5	7.9	4.2	10.1	10.9	小売業
その他金融業	16社	65.1	69.2	65.7	68.9	68.9	80.7	25.6	6.1	8.0	7.7	7.6	7.6	8.1	3.8	7.3	9.2	8.6	9.2	8.0	10.3	5.0	4.5	6.6	6.6	6.5	5.7	7.1	4.1	その他金融業
不動産業	31社	68.4	71.7	76.2	78.9	74.0	77.5	76.9	9.8	10.7	11.4	11.6	9.4	11.5	12.7	9.0	10.0	10.7	10.8	8.6	10.6	11.8	5.8	6.7	6.5	6.6	5.8	7.4	8.2	不動産業
サービス業	117社	98.5	107.0	116.1	121.2	112.5	119.2	100.3	9.7	10.7	11.2	9.3	5.2	7.6	8.7	9.8	10.8	11.4	8.4	4.9	8.1	8.7	6.1	6.9	7.6	4.6	1.5	5.6	5.6	サービス業
業種総計	1379社	5,413	5,857	6,179	6,084	5,626	6,335	5,403	359	413	421	339	285	420	386	377	440	453	358	378	516	385	239	320	313	203	246	356	290	業種総計
製造業	705社	3,064	3,354	3,456	3,355	3,090	3,527	3,463	206	243	239	182	180	284	249	212	257	251	184	203	319	244	131	194	182	107	134	228	185	製造業
非製造業	674社	2,349	2,503	2,723	2,729	2,536	2,808	1,940	152	170	182	157	105	137	137	165	184	202	174	175	197	142	109	126	131	96	112	128	105	非製造業

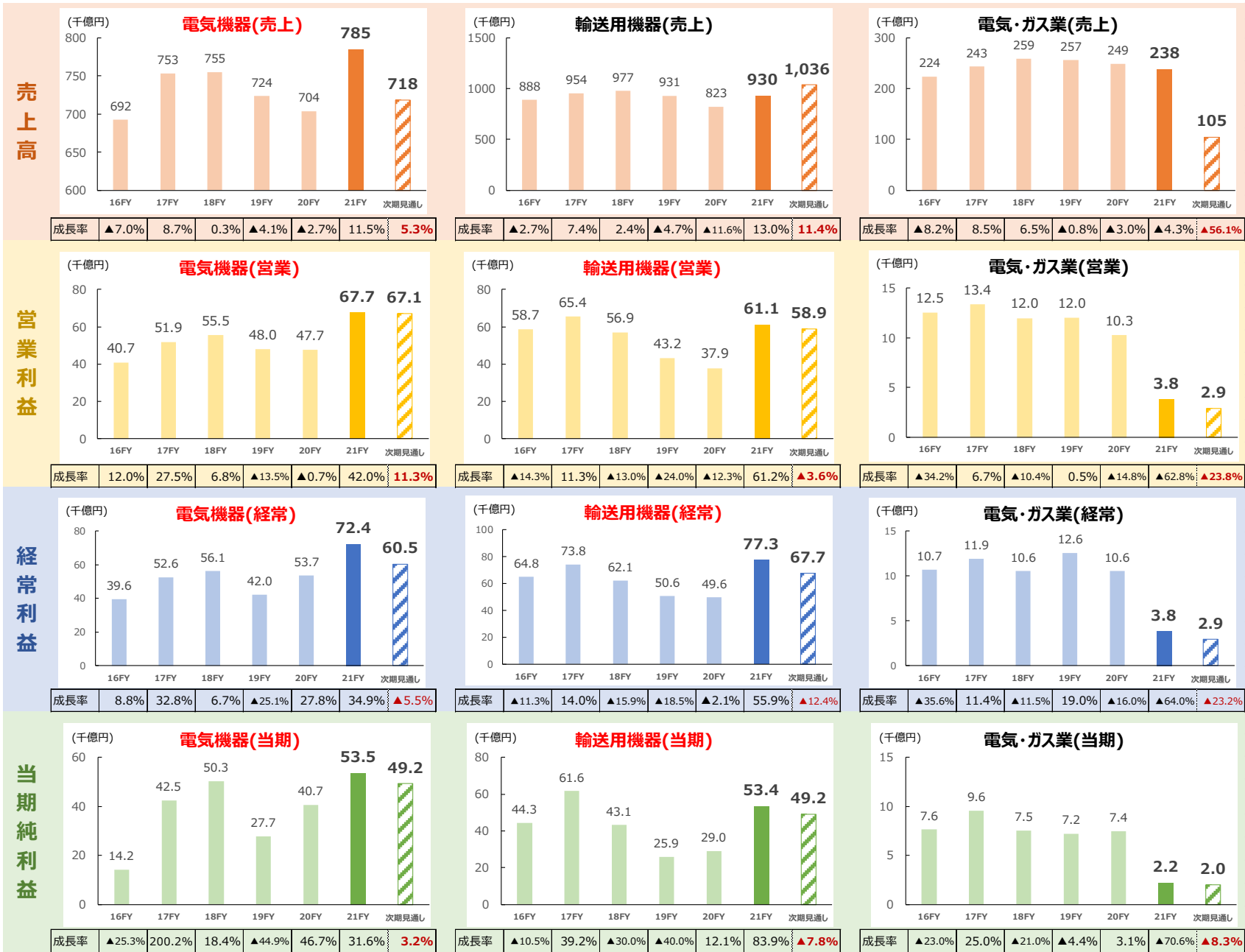
3-1.売上・3利益の業種別表（化学、鉄鋼及び機械）



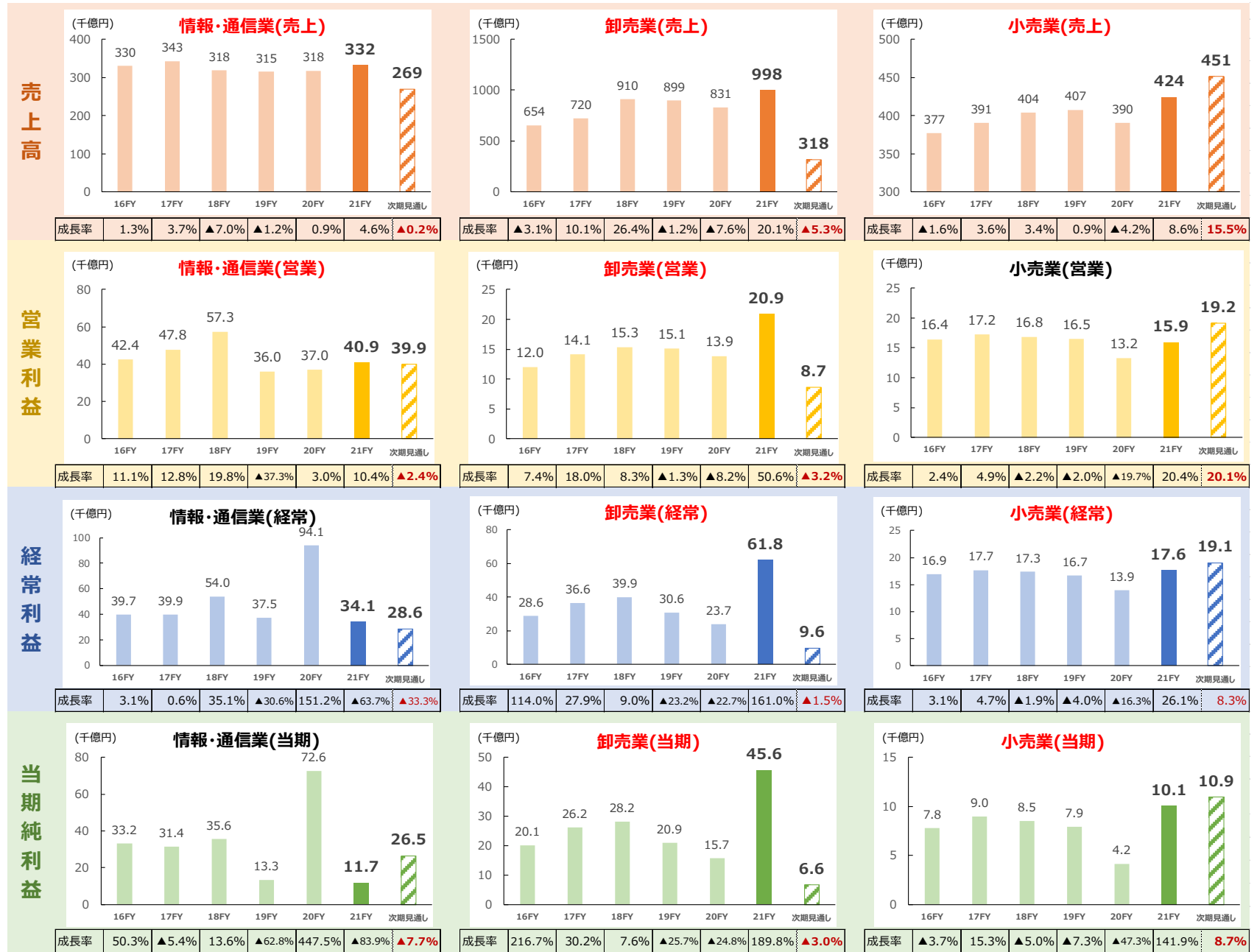
※グラフの赤字は対19FY比（コロナ前）で「増収」又は「増益」を示す。

3-2.売上・3利益の業種別表（電気機器、輸送用機器及び電気・ガス）

6



3-3.売上・3利益の業種別表（情報・通信、卸売及び小売）



※グラフの赤字は対19FY比（コロナ前）で「増収」又は「増益」を示す。

4-1.増減ランキング（通期実績・前年同期比）

<売上高>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期実績額 (百万円)
増収	三菱商事	卸売業	4,380,307	34.0%	17,264,828
	トヨタ自動車	輸送用機器	4,164,913	15.3%	31,379,507
	三井物産	卸売業	3,747,324	46.8%	11,757,559
	E N E O Sホールディングス	石油・石炭製品	3,263,748	42.6%	10,921,759
	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	2,983,034	51.7%	8,749,752
	丸紅	卸売業	2,176,177	34.4%	8,508,591
	出光興産	石油・石炭製品	2,130,141	46.7%	6,686,761
	日本製鉄	鉄鋼	1,979,618	41.0%	6,808,890
	伊藤忠商事	卸売業	1,930,720	18.6%	12,293,348
	豊田通商	卸売業	1,718,697	27.2%	8,028,000

減収	コーセー	化学	▲ 220,376	▲ 78.9%	59,013
	エイチ・ツー・オー リテイリング	小売業	▲ 220,751	▲ 29.9%	518,447
	中部電力	電気・ガス業	▲ 230,247	▲ 7.8%	2,705,162
	関西電力	電気・ガス業	▲ 240,504	▲ 7.8%	2,851,894
	ダイワボウホールディングス	卸売業	▲ 279,696	▲ 26.8%	763,838
	神鋼商事	卸売業	▲ 289,809	▲ 37.0%	494,351
	九州電力	電気・ガス業	▲ 388,489	▲ 18.2%	1,743,310
	三越伊勢丹ホールディングス	小売業	▲ 397,671	▲ 48.7%	418,338
	博報堂 D Yホールディングス	サービス業	▲ 402,867	▲ 31.0%	895,080
	東京電力ホールディングス	電気・ガス業	▲ 556,900	▲ 9.5%	5,309,924

<経常利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期実績額 (百万円)
増益	トヨタ自動車	輸送用機器	1,058,178	36.1%	3,990,532
	三菱商事	卸売業	1,039,589	410.1%	1,293,116
	日本製鉄	鉄鋼	825,239	黒字転換	816,583
	日本郵船	海運業	787,818	365.9%	1,003,154
	三井物産	卸売業	714,278	158.7%	1,164,480
	住友商事	卸売業	684,234	黒字転換	590,019
	伊藤忠商事	卸売業	637,554	124.4%	1,150,029
	商船三井	海運業	588,175	440.2%	721,779
	川崎汽船	海運業	568,006	634.7%	657,504
	E N E O Sホールディングス	石油・石炭製品	540,898	234.3%	771,789

減益	清水建設	建設業	▲ 55,046	▲ 52.2%	50,419
	楽天グループ	サービス業	▲ 61,614	赤字拡大	▲ 212,630
	武田薬品工業	医薬品	▲ 63,664	▲ 17.4%	302,571
	アコム	その他金融業	▲ 64,573	▲ 64.6%	35,441
	大林組	建設業	▲ 78,940	▲ 61.3%	49,844
	中国電力	電気・ガス業	▲ 91,971	赤字転落	▲ 61,879
	東北電力	電気・ガス業	▲ 116,727	赤字転落	▲ 49,205
	東京電力ホールディングス	電気・ガス業	▲ 144,911	▲ 76.3%	44,969
	中部電力	電気・ガス業	▲ 251,528	赤字転落	▲ 59,319
	ソフトバンクグループ	情報・通信業	▲ 6,540,018	赤字転落	▲ 869,562

<営業利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期実績額 (百万円)
増益	日本製鉄	鉄鋼	829,520	7,288.6%	840,901
	トヨタ自動車	輸送用機器	797,949	36.3%	2,995,697
	E N E O Sホールディングス	石油・石炭製品	531,730	209.2%	785,905
	日産自動車	輸送用機器	397,958	黒字転換	247,307
	J F Eホールディングス	鉄鋼	392,626	5,189.3%	400,192
	東日本旅客鉄道	陸運業	366,420	赤字縮小	▲ 153,938
	I N P E X	鉱業	342,186	137.7%	590,657
	プリチストン	ゴム製品	312,685	487.7%	376,799
	出光興産	石油・石炭製品	294,391	210.2%	434,453
	A N Aホールディングス	空運業	291,647	赤字縮小	▲ 173,127

減益	任天堂	その他製品	▲ 47,874	▲ 7.5%	592,760
	武田薬品工業	医薬品	▲ 48,425	▲ 9.5%	460,844
	清水建設	建設業	▲ 55,006	▲ 54.9%	45,145
	アコム	その他金融業	▲ 64,117	▲ 64.8%	34,779
	大林組	建設業	▲ 82,110	▲ 66.7%	41,051
	中国電力	電気・ガス業	▲ 95,027	赤字転落	▲ 60,744
	東京電力ホールディングス	電気・ガス業	▲ 97,230	▲ 67.8%	46,230
	楽天グループ	サービス業	▲ 100,877	赤字拡大	▲ 194,726
	東北電力	電気・ガス業	▲ 116,656	赤字転落	▲ 28,737
	中部電力	電気・ガス業	▲ 199,524	赤字転落	▲ 53,830

<当期純利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期実績額 (百万円)
増益	日本郵船	海運業	869,877	624.8%	1,009,105
	三菱商事	卸売業	764,979	443.3%	937,529
	日本製鉄	鉄鋼	669,753	黒字転換	637,321
	日産自動車	輸送用機器	664,230	黒字転換	215,533
	商船三井	海運業	618,767	687.1%	708,819
	住友商事	卸売業	616,761	黒字転換	463,694
	トヨタ自動車	輸送用機器	604,849	26.9%	2,850,110
	三井物産	卸売業	579,264	172.7%	914,722
	川崎汽船	海運業	533,729	491.0%	642,424
	東日本旅客鉄道	陸運業	482,952	赤字縮小	▲ 94,948

減益	日揮ホールディングス	建設業	▲ 40,692	赤字転落	▲ 35,551
	セントラル硝子	化学	▲ 41,074	赤字転落	▲ 39,844
	中国電力	電気・ガス業	▲ 54,269	赤字転落	▲ 39,705
	大林組	建設業	▲ 59,653	▲ 60.4%	39,127
	東北電力	電気・ガス業	▲ 137,742	赤字転落	▲ 108,362
	武田薬品工業	医薬品	▲ 145,946	▲ 38.8%	230,059
	ソニーグループ	電気機器	▲ 147,432	▲ 14.3%	882,178
	東京電力ホールディングス	電気・ガス業	▲ 175,256	▲ 96.9%	5,640
	中部電力	電気・ガス業	▲ 190,224	赤字転落	▲ 43,022
	ソフトバンクグループ	情報・通信業	▲ 6,695,991	赤字転落	▲ 1,708,029

4-2.増減ランキング (見通し・前年同期比)

<売上高>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期見通し (百万円)
増収	トヨタ自動車	輸送用機器	5,785,406	21.3%	33,000,000
	E N E O Sホールディングス	石油・石炭製品	5,141,989	67.1%	12,800,000
	出光興産	石油・石炭製品	4,043,380	88.7%	8,600,000
	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	3,886,282	67.4%	9,653,000
	本田技研工業	輸送用機器	3,079,481	23.4%	16,250,000
	ソニーグループ	電気機器	2,401,339	26.7%	11,400,000
	日産自動車	輸送用機器	2,137,428	27.2%	10,000,000
	デンソー	輸送用機器	1,413,275	28.6%	6,350,000
	パナソニック ホールディングス	電気機器	1,201,206	17.9%	7,900,000
	三菱ケミカルホールディングス	化学	1,178,465	36.2%	4,436,000
減収	UBE	化学	▲ 103,889	▲ 16.9%	510,000
	明治ホールディングス	食料品	▲ 156,265	▲ 13.1%	1,035,500
	任天堂	その他製品	▲ 158,910	▲ 9.0%	1,600,000
	ダイワボウホールディングス	卸売業	▲ 213,534	▲ 20.5%	830,000
	イズミ	小売業	▲ 225,477	▲ 33.2%	454,300
	神鋼商事	卸売業	▲ 244,160	▲ 31.1%	540,000
	高島屋	小売業	▲ 249,399	▲ 36.6%	431,500
	三越伊勢丹ホールディングス	小売業	▲ 322,009	▲ 39.5%	494,000
	博報堂D Yホールディングス	サービス業	▲ 357,947	▲ 27.6%	940,000
	三井E & Sホールディングス	機械	▲ 413,834	▲ 62.3%	250,000

<経常利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期見通し (百万円)
増益	東日本旅客鉄道	陸運業	677,798	黒字転換	98,000
	I N P E X	鉱業	566,665	220.2%	824,000
	日本郵船	海運業	544,664	252.9%	760,000
	A N Aホールディングス	空運業	481,355	黒字転換	30,000
	東海旅客鉄道	陸運業	479,064	黒字転換	217,000
	デンソー	輸送用機器	409,247	211.2%	603,000
	東京エレクトロン	電気機器	393,897	122.3%	716,000
	商船三井	海運業	391,396	293.0%	525,000
	川崎汽船	海運業	380,502	425.2%	470,000
	西日本旅客鉄道	陸運業	270,867	黒字転換	13,500
減益	テイ・エス テック	輸送用機器	▲ 17,447	▲ 48.1%	18,800
	鹿島	建設業	▲ 17,729	▲ 12.7%	122,000
	ヤマダホールディングス	小売業	▲ 18,875	▲ 19.1%	80,000
	大林組	建設業	▲ 24,784	▲ 19.2%	104,000
	ノジマ	小売業	▲ 28,147	▲ 43.5%	36,500
	スズキ	輸送用機器	▲ 28,255	▲ 11.4%	220,000
	清水建設	建設業	▲ 35,465	▲ 33.6%	70,000
	大成建設	建設業	▲ 35,937	▲ 26.4%	100,000
	任天堂	その他製品	▲ 198,996	▲ 29.3%	480,000
	関西電力	電気・ガス業	▲ 253,850	赤字転落	▲ 100,000

<営業利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期見通し (百万円)
増益	東日本旅客鉄道	陸運業	673,358	黒字転換	153,000
	A N Aホールディングス	空運業	514,774	黒字転換	50,000
	東海旅客鉄道	陸運業	474,751	黒字転換	290,000
	I N P E X	鉱業	467,529	188.2%	716,000
	デンソー	輸送用機器	404,893	261.0%	560,000
	日産自動車	輸送用機器	400,651	黒字転換	250,000
	東京エレクトロン	電気機器	395,315	123.3%	716,000
	西日本旅客鉄道	陸運業	275,544	黒字転換	30,000
	三菱ケミカルホールディングス	化学	229,482	482.9%	277,000
	キヤノン	電気機器	221,453	200.3%	332,000
減益	花王	化学	▲ 15,563	▲ 8.9%	160,000
	ライオン	化学	▲ 16,574	▲ 37.6%	27,500
	ヤマダホールディングス	小売業	▲ 18,178	▲ 19.7%	73,900
	鹿島	建設業	▲ 19,298	▲ 15.2%	108,000
	大林組	建設業	▲ 23,161	▲ 18.8%	100,000
	東洋製缶グループホールディング	金属製品	▲ 24,667	▲ 92.5%	2,000
	清水建設	建設業	▲ 28,651	▲ 28.6%	71,500
	大成建設	建設業	▲ 33,516	▲ 25.7%	97,000
	任天堂	その他製品	▲ 140,634	▲ 22.0%	500,000
	関西電力	電気・ガス業	▲ 255,746	赤字転落	▲ 110,000

<当期純利益>

	企業名	業種	増減額 (百万円)	前年度 実績比	当期見通し (百万円)
増益	東日本旅客鉄道	陸運業	637,900	黒字転換	60,000
	日産自動車	輸送用機器	598,697	黒字転換	150,000
	日本郵船	海運業	580,772	417.1%	720,000
	A N Aホールディングス	空運業	425,624	黒字転換	21,000
	商船三井	海運業	409,948	455.2%	500,000
	三菱自動車工業	輸送用機器	387,317	黒字転換	75,000
	I N P E X	鉱業	361,699	黒字転換	250,000
	川崎汽船	海運業	351,305	323.2%	460,000
	東海旅客鉄道	陸運業	347,554	黒字転換	146,000
	デンソー	輸送用機器	308,945	247.0%	434,000
減益	大成建設	建設業	▲ 25,554	▲ 27.6%	67,000
	清水建設	建設業	▲ 25,676	▲ 33.3%	51,500
	ノジマ	小売業	▲ 27,827	▲ 52.7%	25,000
	東京センチュリー	その他金融業	▲ 29,145	▲ 59.3%	20,000
	N E C	電気機器	▲ 34,606	▲ 23.1%	115,000
	凸版印刷	その他製品	▲ 38,997	▲ 47.6%	43,000
	武田薬品工業	医薬品	▲ 84,005	▲ 22.3%	292,000
	任天堂	その他製品	▲ 140,376	▲ 29.2%	340,000
	関西電力	電気・ガス業	▲ 183,978	赤字転落	▲ 75,000
	ソニーグループ	電気機器	▲ 199,610	▲ 19.4%	830,000

5.主要業種30社の概要①（前年同期比）

○ 米国会計基準(※)採用企業は税引前当期純利益を経常損益に、国際会計基準(＊)採用企業は税引前利益を経常損益に読み替えて計上（単位：百万円又は％）。

業種	企業名	通期決算実績				通期決算の概要/次期想定為替レート	2022年度見通し			
		売上高		経常損益			売上高		経常損益	
		実績額	前年同期比	実績額	前年同期比		見通し額	前年度比	見通し額	前年度比
繊維	東レ*	2,228,523	18.3	120,315	83.5	【繊維】産業用途は自動車減産の影響も、スカーフ・アパレル用途が好調で増収増益。【機能化成品】樹脂は30％幅の反動増や中国経済回復、ケミカルは基礎原料の市況回復、フィルムは光学用途・電子部品関連が好調。電子情報材料は有機EL関連の需要増で、増収増益。【炭素繊維複合材料】一般産業用途やスポーツ用途が好調で、増収・黒字転換。【全体】増収大幅増益。次期想定レートは112円/米 [※] 。	2,500,000	12.2	-	-
	帝人	926,054	10.7	49,692	▲ 7.4	【繊維・製品】産業資材は、半導体不足の影響はあるも自動車関連部品材等が好調。衣料繊維は、欧米・中国向け素材・製品販売や重衣料の国内販売が回復傾向も、海外工場のOYKや原材料費等の高騰で全体的に苦戦。医療用ガンの官需収束もあり、減収・大幅減益。【マテリアル】自動車・航空機用途を中心にアパレル部門や炭素繊維部門の販売量増加し、増収。原料価格高騰、アパレル繊維事業の大型定修や原料工場停電による生産減により、赤字転落。【全体】増収減益。次期想定レートは、125円/米 [※] 、135円/1-0。	1,000,000	8.0	52,000	4.6
パルプ・紙	王子HD	1,470,161	8.2	135,100	62.7	【生活産業資材】国内では、紙おむつは減収も全体的な需要回復。海外では、東南アジアで値上げした段ボール原紙・段ボールの販売が好調も、マレーシアで新型30％の拡大による紙おむつの販売不調で、増収・減益。【機能材】国内では、電動車向けのコンテナフィルムや一般工業用フィルム等が堅調、海外も感熱紙の需要回復し、増収・増益。【資源環境】「シグマ」国内各工場の操業率向上による売電量の減少や海外バル事業の販売減があったが、中国向け溶解バルの需要回復やバル販売価格の上昇により、増収・大幅増益。【全体】増収・大幅増益。	1,700,000	15.6	110,000	▲ 18.6
化学	三菱ケミカルHD*	3,976,948	22.1	290,370	782.4	【機能商品】アドバンスソリューションは原材料価格上昇で増収減益も、アドバンス&コパウズはアドバンスの市況改善や自動車向け等が販売増、フィルムズ&モルディングマテリアルもアドバンス向け光学用途等の販売増となり、増収増益。【シグマ】MMAはMMAE/マレ等が市況上昇、石化は需要回復、販売価格上昇及びバリエーション・定修影響の縮小、炭素は需要回復や輸出コストの販売価格上昇となり、大幅増収・大幅増益。【産業ガス】国内外の需要回復で増収増益。【全体】増収・大幅増益。次期想定レートは、125円/米 [※] 。	4,436,000	11.5	266,000	▲ 8.4
	住友化学*	2,765,321	20.9	251,136	82.2	【石油化学】石油化学品等が需要回復、原料価格上昇で市況好調、前年の特殊事情（持分法適用会社の定修実施や新型30％による自動車関連用途の出荷低調）の反動もあり、大幅増収・黒字転換。【材料】機能材料「リチウムイオン二次電池用バルレー」の出荷堅調、正極材料の市況価格高騰、前年度低調だった自動車用途関連出荷の反動増で増収。下半期の原料価格高騰で微増益。【情報電子化学】半導体「D」材料や集積回路需要等によるアドバンス材料が出荷増で、増収・大幅増益。【全体】増収・大幅増益。次期想定レートは、125円/米 [※] 。	3,120,000	12.8	-	-
石油	ENEOS*	10,921,759	42.6	771,789	234.3	【燃料・事業】石油製品販売量は前年並も、原油高による販売価格高騰で大幅増収、製油所「アパレル」による稼働率低下や経費増も、在庫影響、石油製品の「アパレル」の改善、油価上昇時の仕入れ効果で大幅増益（在庫影響による会計上利益を除いても、増益）。【石油・天然ガス開発事業】原油・天然ガス価格上昇や英国事業売却で、大幅増収大幅増益。【全体】大幅増収大幅増益。次期想定レートは、120円/米 [※] 。	12,800,000	17.2	310,000	▲ 59.8
ガラス	日本板硝子*	600,568	20.3	11,859	黒字転換	【建築用ガラス】燃料費、輸送費、原材料価格高騰の影響はあるも、国内外で需要回復、販売数量・価格とも上昇し、増収大幅増益。【自動車用ガラス】30％影響大だった前年比では増収だが、半導体等の部品不足や30％拡大による国内外での自動車生産制約の影響、投入コスト増により、赤字転落。【全体】30％事業会社への貸付金等を減損処理するも、持分法適用会社の投資改善が改善し、増収黒字転換。	650,000	8.2	11,000	▲ 7.2
セメント	太平洋セメント	708,201	▲ 18.0	50,193	▲ 23.7	【セメント】国内は、輸出量は増となるも、官民需とも低調で販売減。海外では、米国が堅調な住宅需要で販売増・価格上昇だが、中国・フィリピン・ベトナムが販売減。収益認識会計基準の適用（売上減に作用）の影響もあり、減収・大幅減益。【全体】減収・減益。次期想定レートは、次期業績見通しともども、未定。	-	-	-	-
鉄鋼	日本製鉄*	6,808,890	41.0	816,583	黒字転換	【製鉄】鋼材需要の回復が減速するなかで、20年度に断行した抜本的コスト改善による損益分岐点の大幅な引下げ、注文選択の効果、海外グループ会社の収益力の向上等により、外部環境に関わらず高水準の事業利益を確保しうる収益構造を構築し、大幅増収・大幅増益。【全体】大幅増収・黒字転換。次期想定レートは、次期業績見通しともども未設定（足下のレートは130円/米 [※] と設定）。	-	-	-	-
	JFE*	4,365,145	35.3	388,535	黒字転換	【鉄鋼】鋼材需要の回復による粗鋼生産量の増加、販売価格の改善、鋼材市況の上昇により大幅増収、原料価格高騰によるコスト増はあったが、コスト削減の取組、国内外グループ会社の収益改善、棚卸資産評価益により黒字転換。【エンジニアリング】企業買収効果で増収、資機材費高騰はあるも、コスト削減等により増益。【全体】増収・黒字転換。次期想定レートは、次期業績見通しともども未設定。	-	-	-	-
非鉄金属	三菱マテリアル	1,811,759	22.0	76,080	70.9	【金属】「バウム」の販売減はあったが、銅の生産増・価格上昇等により増収・大幅増益。【高機能製品】半導体向け電子材料や自動車向け銅加工品が販売増となり、増収・大幅増益。【全体】増収・大幅増益。次期想定レートは、120円/米 [※] 、135円/1-0。	1,590,000	▲ 12.2	36,000	▲ 52.7
	住友金属鉱山*	1,259,091	36.0	357,434	189.7	【製錬】電気銅工場の定期炉修や原料不足等で販売減となるも、非鉄価格の上昇等により、大幅増収・大幅増益。【資源】30％拡大により米国は操業率低下も、国内やバルの操業が順調で増収、銅価格上昇等により大幅増益。【全体】大幅増収・大幅増益。次期想定レートは120円/米 [※] 。	1,331,000	5.7	194,000	▲ 45.7
電気機器	日立製作所*	10,264,602	17.6	839,333	▲ 0.6	【IT】LumadaやGlobalLogicが堅調で増収、半導体不足やGlobalLogicの買収に伴う償却費の計上等で微減益。【材料】原子力の作業高減あるが、日立パワーの買収効果等で増収・黒字転換。【ライフ】画像診断関連事業や海外家電事業の売却、インフラ「リソース」事業の一部撤退等により減収・微減益。【全体】増収・微減益。次期想定レートは120円/米 [※] 、130円/1-0。	9,500,000	▲ 7.4	871,000	3.8
	パナソニック*	7,388,791	10.3	360,395	38.2	【くらし事業】国内空調事業は減収となったが、中国の家電需要や為替影響等により増収、原材料高騰、輸送費増等の影響により減益。【オートモティブ】自動車生産の回復等により増収、コスト削減や充電器関連一時費用の計上もあり、黒字転換。【インフラ・事業】情報通信「V」車載用「V」等が牽引し増収、合理化や増販益により、大幅増益。【全体】増収・増益。次期想定レートは115円/米 [※] 、130円/1-0。	7,900,000	6.9	360,000	▲ 0.1
	ソニー*	9,921,513	10.3	1,117,503	12.0	【ゲーム&ネットワークサービス】「G&NS」ハードウェアの売上増や為替影響により増収・増益。【映画】興行収入やライセンス収入により大幅増収、GSN Gamesの事業譲渡益により大幅増益。【エンタテインメント・サービス】「G&S」デジタル等の製品ミックス改善、為替影響で増収・大幅増益。【全体】増収・増益。次期想定レートは123円/米 [※] 、135円/1-0。	11,400,000	14.9	1,130,000	1.1

5.主要業種30社の概要②（前年同期比）

○ 米国会計基準(※)採用企業は税引前当期純利益を経常損益に、国際会計基準(＊)採用企業は税引前利益を経常損益に読み替えて計上（単位：百万円又は％）。

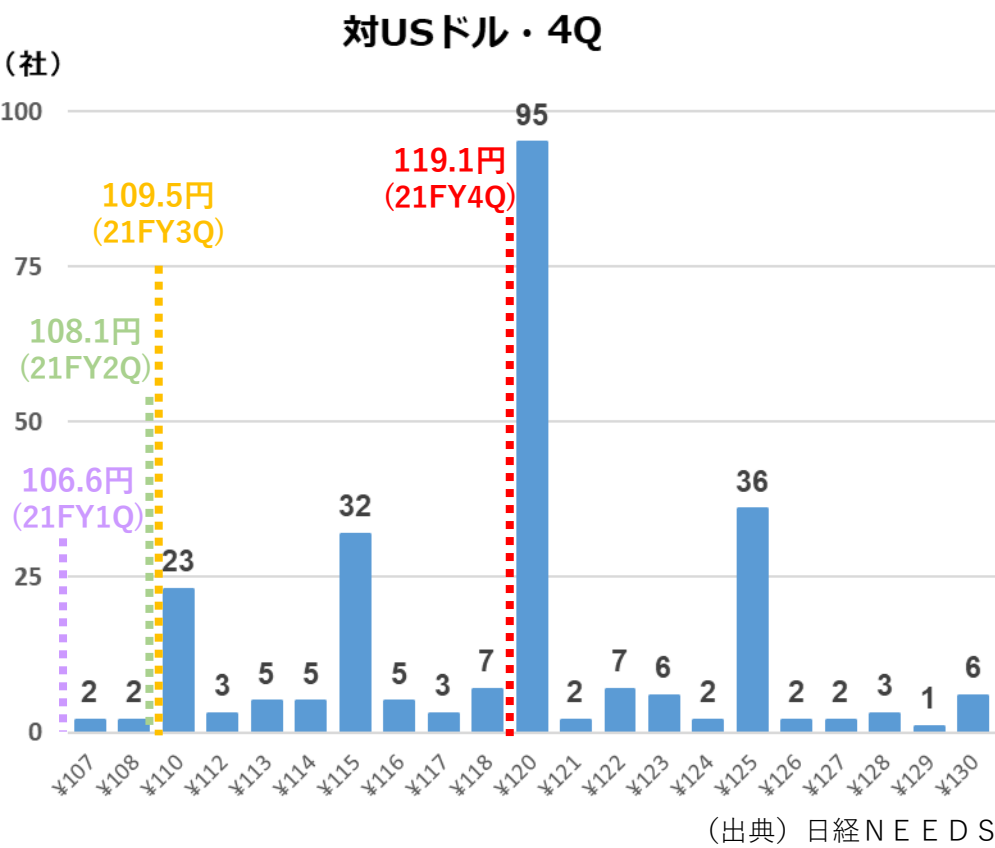
業種	企業名	第3四半期(9か月累計)決算実績				通期決算の概要/次期想定為替レート	2022年度見通し			
		売上高		経常損益			売上高		経常損益	
		実績額	前年同期比	実績額	前年同期比		見通し額	前年度比	見通し額	前年度比
機械	三菱重工業*	3,860,283	4.3	173,684	251.9	【エンジン】ガスタービンエンジンや航空エンジン等で増収、20FYの洋上風車に係る株式譲渡により減益。【プラント・インフラ】製鉄機械等の受注増により、増収・黒字転換。【物流・冷却・ドライビング】物流機器やエンジンの受注増により、増収・大幅増益。【航空・防衛・宇宙】民間航空機の受注減により減収、SpaceJet費用の大幅削減により黒字転換。【全体】増収・大幅増益。次期想定レートは120円/米%、130円/1-0	3,900,000	1.0	190,000	9.4
	コマツ※	2,802,323	28.0	324,568	99.4	【建設機械・車両】中国でインフラ投資が停滞し需要低迷したが、最大市場の北米を始めそれ以外の地域で需要が縮小し、一般建機・建設建機の需要好調。資材価格や物流コストは高騰したが、販売価格改善、円安影響により、増収・大幅増益。【産業機械他】3Qに縮小に伴い各国で経済活動規制が緩和、海外での据付工事完了や、半導体の需要増による増収により、増収・増益。【全体】増収・大幅増益。次期想定レートは118円/米%、129円/1-0	3,000,000	7.1	333,500	2.8
輸送用機器	トヨタ自動車*	31,379,507	15.3	3,990,532	36.1	累計販売台数は1038.1万台（前年同期比＋4.7%）、連結販売台数は823.0万台（前年同期比＋7.6%）。資材価格の上昇、新規領域への投資増等はあったが、原価改善や営業努力、為替差益により、増収・増益。次期想定レートは115円/米%、130円/1-0	33,000,000	5.2	3,130,000	▲ 21.6
	本田技研工業*	14,552,696	10.5	1,070,190	17.1	累計販売台数は407.4万台（前年同期比▲10.4%）、連結販売台数は242.4万台（前年同期比▲7.4%）。堅調な需要の反面、半導体不足や3Qに拡大など厳しい生産状況であったが、為替差益や全方位での収益改善努力により、増収・増益。次期想定レートは120円/米%。	16,250,000	11.7	1,035,000	▲ 3.3
	日産自動車	8,424,585	7.1	306,117	黒字転換	累計販売台数は387.6万台(前年同期比▲4.3%)、連結全体では229.4万台（前年同期比▲7.2%）。販売台数の減少や原材料価格の高騰があったものの、営業努力や為替差益により、増収・黒字転換。次期想定レートは120円/米%、130円/1-0	10,000,000	18.7	-	-
	スズキ	3,568,380	12.3	262,917	5.9	【四輪車】累計販売台数は270.7万台（前年同期比＋5.3%）、国内の減産や原材料価格高騰等により減収・減益。【二輪車】新車投入や為替差益はあったが、原材料価格高騰の影響により、増収・大幅増益。【3Q】北米で船外機が引き続き堅調となったが、原材料価格高騰により、増収・減益。【全体】増収・増益。次期想定レートは120円/米%、130円/1-0	3,900,000	9.3	220,000	▲ 16.3
精密機器	富士フイルム※	2,525,773	15.2	260,446	10.4	【カメラ】新型3Qに備える需要拡大や富士フイルムカメラの連結子会社化等により、増収・大幅増益。【マテリアル】新型3Qに備える需要回復に加え、旺盛な半導体需要を背景とした電子材料事業の成長が牽引し、増収・増益。【デバイス/パッケージ】ハードウェアの売上回復や為替影響により微増収、他方、海外生産拠点での稼働停止、部材費高騰や物流費上昇等の影響により、減益。【全体】増収・増益。次期想定レートは120円/米%、132円/1-0	2,650,000	4.9	255,000	▲ 2.1
	ニコン*	539,612	19.6	57,096	黒字転換	【映像事業】新発売のミラーレスカメラが好評、中高級機の拡販、製品ミックス改善による平均販売単価の上昇、為替影響もあり、増収黒字転換。【精機事業】FPD露光装置分野は、渡航制限影響下でも据付作業順調。半導体露光装置分野は、新品装置の販売減となるも、中古装置の販売増やサービスなどの増益により、増収黒字転換。【全体】増収・黒字転換。次期想定為替レートは、120円/米%、130円/1-0。	620,000	14.9	52,000	▲ 8.9
その他機械	任天堂	1,695,344	▲ 3.6	670,813	▲ 1.2	【ゲーム専用機】Switchは、新旧作品ともに好調で販売量増（販売本数過去最高）。ゲーム専用機のデジタル版の売上は、Nintendo Switchのシェアが引き続き伸び、3Qの好調で、ゲーム専用機やSwitchの売上は堅調に推移。他方、ハードウェアは、2021年10月発売のNintendo Switch（有機EL版）を含めて好調も、前年度に販売牽引した「あつまれ、どうぶつ森」の反動や半導体等の供給不足の影響が大きく、販売量減。【全体】減収減益。次期想定為替レートは、115円/米%、125円/1-0。	1,600,000	▲ 5.6	480,000	▲ 28.4
卸売	三菱商事*	17,264,828	34.0	1,293,116	410.1	【金属資源】豪州原料炭事業の市況上昇や銅・鉄鋼石事業の収益増等で大幅増益。【天然ガス】LNG関連事業の受取配当金や北米シェールガス事業の持分利益増等で大幅増益。【自動車・サービス】前年同期計上した三菱自動車工業の一過性損失の反動、3Q自動車事業の持分利益増等で黒字転換。【電力/リソース】海外発電資産等の売却で増益。【石油・化学】LPG事業の持分利益増等で大幅増益。【食品産業】経銷養殖事業の持分利益改善等で大幅増益。【全体】増収・大幅増益（当期利益過去最高）。次期想定為替レートは、120円/米%。	-	-	-	-
	三井物産*	11,757,559	46.8	1,164,480	158.7	【金属資源】豪州の鉄鉱石・石灰やチリの銅が販価上昇、中国の電力冶金が合金鉄等で好調、アジアのAlバレー仕配当増、前年度実施したバレー・炭鉱事業に係る減損計上分の販費費減等で、大幅増益。【3Q】3Qの格付け低下等によるJapan Arctic LNG破産の損失処理、前年度実施した米国組織再編に係る繰越税金資産計上による法人所得税はあるも、原油・ガス価格上昇、LNG 3Qのバレーによる配当増で、大幅増益。【機械・インフラ】前年度実施の北米発電事業売却益の反動、3Q発電事業売却に伴う減損はあるも、北米中心に自動車事業好調で、大幅増益。【全体】大幅増収・大幅増益（当期利益過去最高）。次期想定為替レートは、120円/米%。	-	-	-	-
情報通信	日本電信電話*	12,156,447	1.8	1,795,525	8.7	携帯電話サービス契約数は8475.2万契約（前年同期比＋2.6%）、スマホ・タブレット販売数は1239.6万契約（同▲2.3%）。【総合ICT事業（3Q）ほか】微増収増益。【地域通信事業（NTT東・西）】微増収増益。【グローバル・ソリューション事業（NTTデータほか）】増収大幅増益。【全体】増収増益。	12,600,000	3.6	1,822,000	1.5
電気ガス	東京電力	5,309,924	-	44,969	-	【3Q】3Qの収益に関する会計基準見直し（売上減に作用。損益影響なし）、競争による小売販売電力量の減少、資源価格高騰で、減収・赤字転落。【3Q】3Qの増収も、設備費増や前年冬季の需給逼迫からの反動減で減益。【エネルギー】基幹事業会社からの受取配当金増加等で、増収・黒字転換。【3Q】3Qの中部電力との合併会社（株）JERAにおいて燃料費調整制度の期ずれ影響が悪化し、大幅減収・大幅減益。【全体】減収・大幅減益（増減率非公表）。次期想定為替レートは、次期実績見通しととも、未定。	-	-	-	-
	東京瓦斯	2,145,197	21.5	126,732	79.8	【3Q】家庭用都市ガスは巣ごもり需要減、業務用都市ガスは顧客件数減となるも、工業用都市ガスは発電用等が販売量増、全体では販売量増。油価上昇による原料費高騰もあるも、原料費調整による売上単価増で、増収・増益。【電力】3Qの影響により粗利減となるも、小売等の販売量増で増収増益。【海外】北米上流事業会社の連結子会社化に伴う利益増等で、大幅増収・大幅増益。【3Q】3Qの世界的半導体不足や東南アジアでの新型3Qに拡大による部品供給不足で販売減となり、減収減益。【全体】増収・大幅増益。次期想定為替レートは、120円/米%。	2,530,000	17.9	127,000	0.2
小売	セブン&アイ	8,749,752	51.7	358,571	0.3	【国内】3Qの夏場の天候不順による消費下押しも、前年度からの反動増で、増収。商品販売動向の変化による粗利率低下や販費費増で、減益。【海外】3Qの北米で個人消費が堅調、デジタル・サービス等の新サービスに拡充、昨年5月に米国企業から取得したSpeedway事業の業績取込で、大幅増収・大幅増益。【3Q】3Qのイオンが巣ごもりの需要の継続等で増収も、休業に係る固定費が影響し大幅減益。3Qの3Qが前年の巣ごもりの需要の反動減で減収減益。事業全体では微減収・減益。【百貨店・専門店（そごう・西武）】前年度時短営業等からの反動で、増収・赤字大幅縮小。【全体】大幅増収・微増益。次期想定為替レートは114円/米%。	9,653,000	10.3	402,000	12.1

6-1.上場企業の通期想定為替レート（U S ドル）

12

- 決算期が12月、2月、3月の東証 1 部上場企業から想定為替レートを公表している企業を抽出（5/26時点:249社）。
- 120円/USドルを見込む企業が最も多く、次点で125円/USドル。平均は119.1円/USドル。

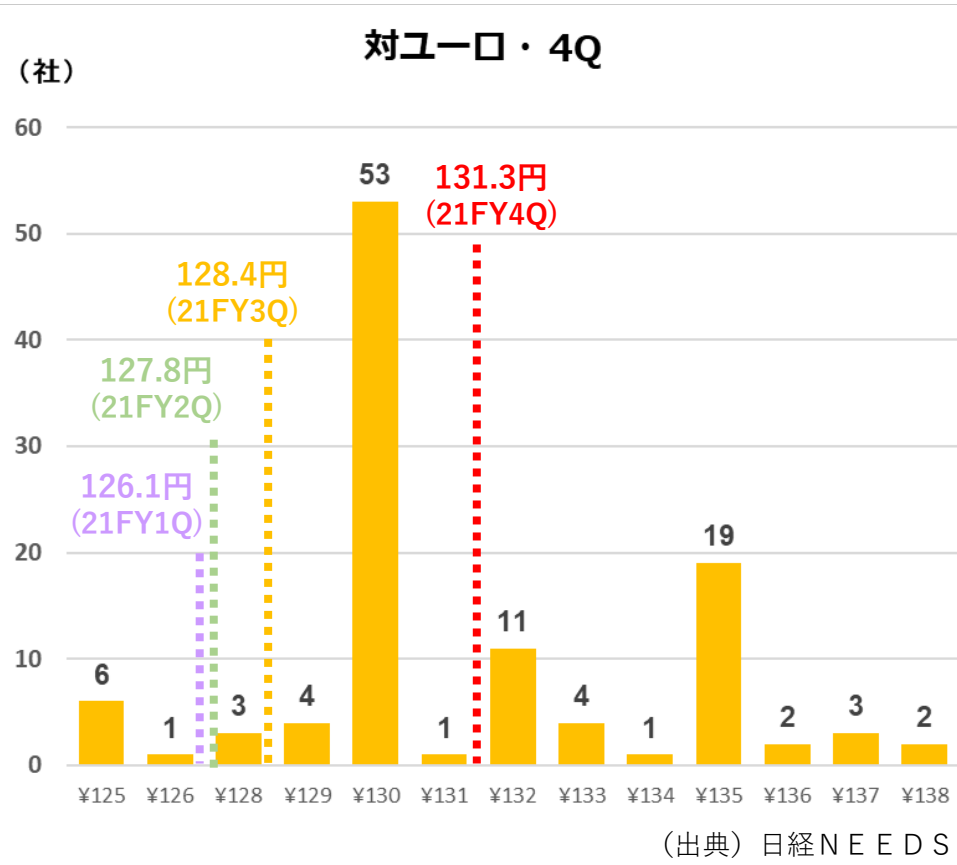
経産省所管業種・主要企業の想定・実績為替レート（21年1－3月期から直近）



業種	企業名	レート種類	USDドル					
			2021年 1-3月期	2021年 4-6月期	2021年 7-9月期	2021年 10-12月期	2022年 1-3月期	2022年度 通期
自動車	トヨタ	想定	105	105	110	110	110	115
		実績	106	110	110	114	112	-
	本田技研	想定	105	105	110	110	110	120
		実績	106	109	110	114	112	-
	日産	想定	105.8	105	110	110	110	120
		実績	106.1	※ 109.5	※ 110	※ 111	※ 112	-
電機	日立製作所	想定	106	105	107	110	110	120
		実績	106	※ 109	※ 110	※ 114	※ 112	-
	パナソニック	想定	106	105	107	105	105	115
		実績	106	109	110	114	112	-
	ソニー	想定	103	107	111	111	111	123
		実績	105.9	109.5	110.1	113.7	112.3	-
鉄鋼	日本製鉄	想定	106	105	110	110	110	130程度
		実績	105	110	110	113	112	-
	J F E	想定	106	105	110	110	110	-
		実績	104.7	109.8	110	113.1	112.1	-
	神戸製鋼所	想定	109	109	114	114	114	120
		実績	106	109	109.8	113.7	112.4	-
化学	三菱ケミカル	想定	105.2	108	110	110	110	125
		実績	107.2	109.8	110.4	114.2	113	-
	住友化学	想定	108.7	110	109.91	109.91	109.91	125
		実績	106.1	※ 109.52	※ 109.81	※ 111.14	※ 112.39	-
	旭化成	想定	106	105	110	110	110	115
		実績	※ 106	※ 110	※ 110	※ 114	※ 112	-
全体平均		想定	106.0	106.2	109.9	110.0	110.0	120.7
		実績	105.9	109.5	110.0	113.3	112.2	-

(出典) 各社決算 ※は四半期ではなく、通期平均レート

- 決算期が12月、2月、3月の東証1部上場企業から想定為替レートを公表している企業を抽出（5/26時点:110社）
- 130円/1-0を見込む企業が最も多く、次点で135円/1-0。平均は131.3円/1-0。



（出典）日経NEEDS

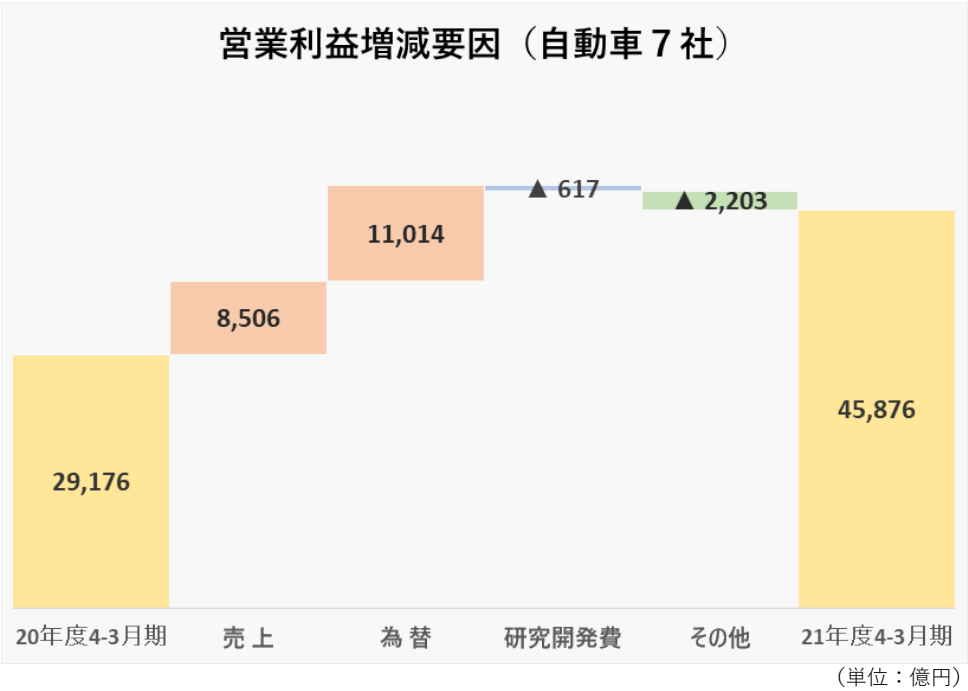
経産省所管業種・主要企業の想定・実績為替レート（21年1－3月期から直近）

業種	企業名	レート種類	ユーロ					
			2021年 1-3月期	2021年 4-6月期	2021年 7-9月期	2021年 10-12月期	2022年 1-3月期	2022年度 通期
自動車	トヨタ	想定	123	125	128	128	128	130
		実績	128	132	130	130	131	-
	本田技研	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
	日産	想定	123	120.8	130	130	130	130
		実績	※ 123.8	※ 131.9	※ 130	※ 131	※ 131	-
電機	日立製作所	想定	122	125	128	130	130	130
		実績	※ 124	※ 132	※ 130	※ 130	※ 131	-
	パナソニック	想定	122	125	131	130	130	130
		実績	128	132	130	130	131	-
	ソニー	想定	126	126	130	130	130	135
		実績	127.7	131.9	129.8	130.1	130.5	-
鉄鋼	日本製鉄	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
	J F E	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
	神戸製鋼所	想定	130	130	130	130	130	135
		実績	124	132	130.9	130.1	130.6	-
化学	三菱ケミカル	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
	住友化学	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
	旭化成	想定	122	120	130	130	130	130
		実績	※ 124	※ 132	※ 131	※ 130	※ 131	-
全体平均		想定	124.0	124.5	129.6	129.7	129.7	131.4
		実績	125.6	132.0	130.2	130.2	130.9	-

（出典）各社決算※は四半期ではなく、通期平均レート

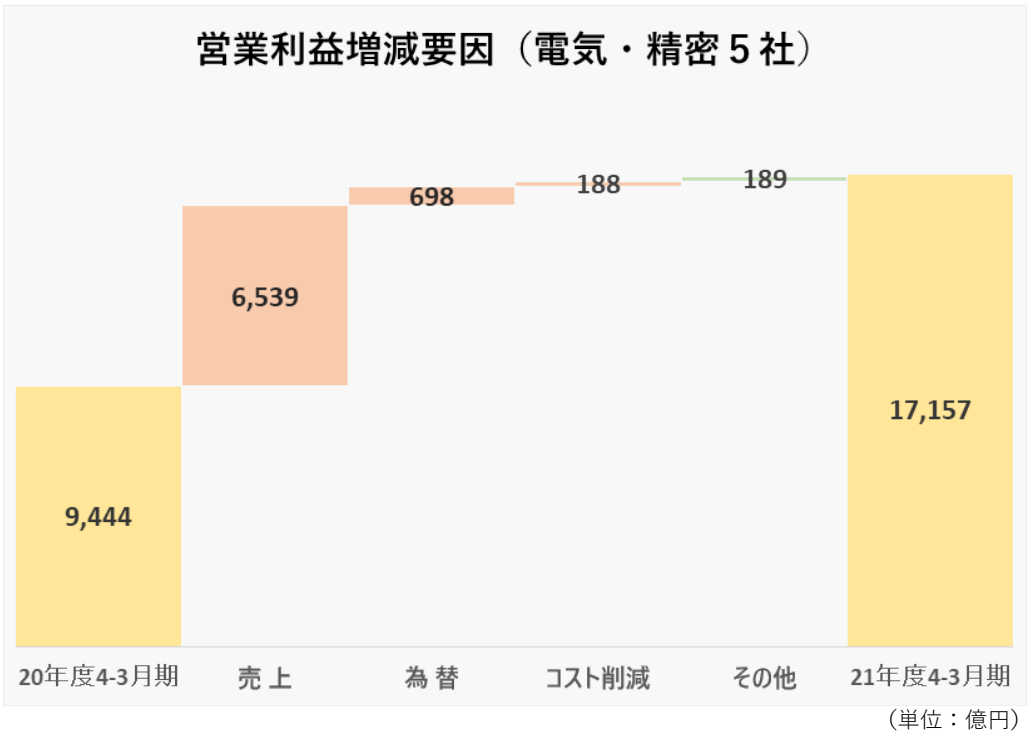
7.利益増減要因①(自動車／電機・精密)

- 自動車は、コロナ感染拡大や半導体需要逼迫による影響はあったが、前年度比販売増や為替差益等で大幅増益。
- 電機・精密は、巣ごもり需要などによる販売増、為替差益により、大幅増益。



企業名	連結営業利益			主な増減要因（前年同期比）			
	20年度 4-3月期	21年度 4-3月期	増 減	売 上	為 替	研究開発費	その他
トヨタ自動車	21,977	29,956	7,979	1,800	6,850	▲ 150	▲ 521
本田技研工業	6,602	8,712	2,110	87	1,689	▲ 347	681
日産自動車	▲ 1,507	2,473	3,980	3,390	634	-	▲ 44
スズキ	1,944	1,915	▲ 29	1,415	425	▲ 145	▲ 1,724
マツダ	88	1,042	954	984	457	-	▲ 487
SUBARU	1,025	905	▲ 120	73	421	4	▲ 618
三菱自動車	▲ 953	873	1,826	757	538	21	510
自動車 7 社	29,176	45,876	16,700	8,506	11,014	▲ 617	▲ 2,203

(出典) 各社 I R 資料



企業名	連結営業利益			主な増減要因（前年同期比）			
	20年度 4-3月期	21年度 4-3月期	増 減	売 上	為 替	コスト削減	その他
日立製作所	4,951	7,382	2,431	614	390	-	1,427
パナソニック	2,586	6,317	1,463	1,619	▲ 307	▲ 253	404
キャノン	706	761	2,224	2,871	334	138	▲ 1,119
富士フイルム	1,655	2,297	642	762	▲ 193	220	▲ 147
リコー	▲ 454	400	854	673	474	83	▲ 376
電機・精密 5 社	9,444	17,157	7,614	6,539	698	188	189

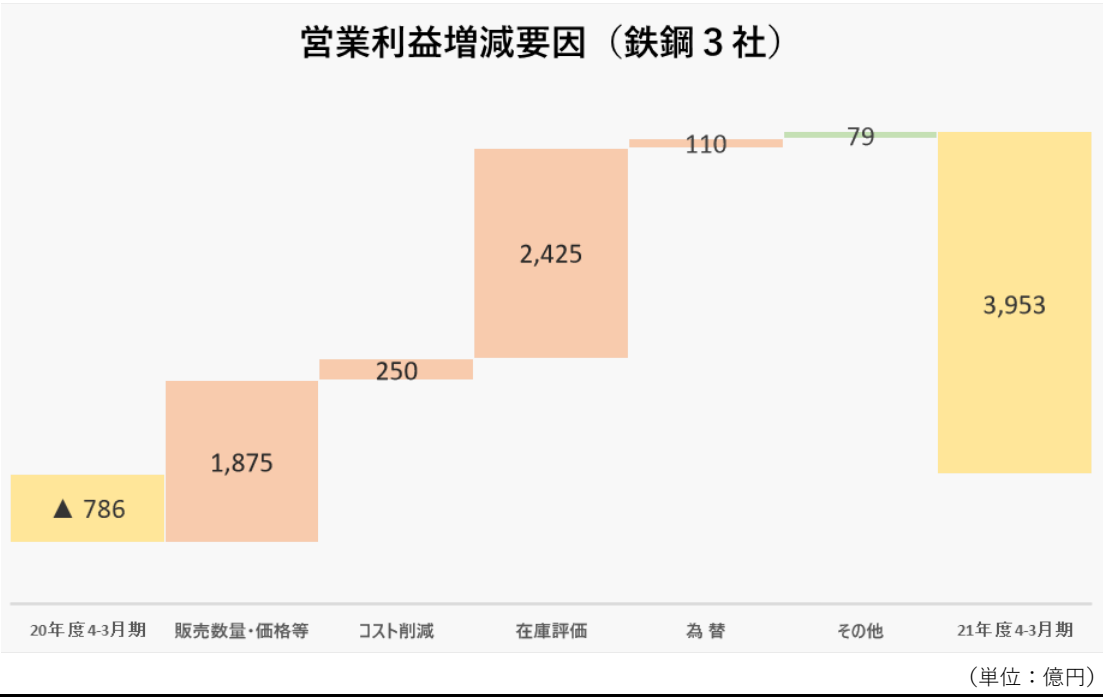
(出典) 各社 I R 資料

※赤色グラフは増益要因、青色グラフは減益要因

7.利益増減要因②(鉄鋼／石油)

15

- 鉄鋼は、自動車関連を中心に鉄鋼需要が回復し増収、在庫評価の影響やコスト削減等により、黒字転換。
- 石油は、売上・マージンが増加したほか、原油価格高騰による在庫評価の影響により、大幅増益。

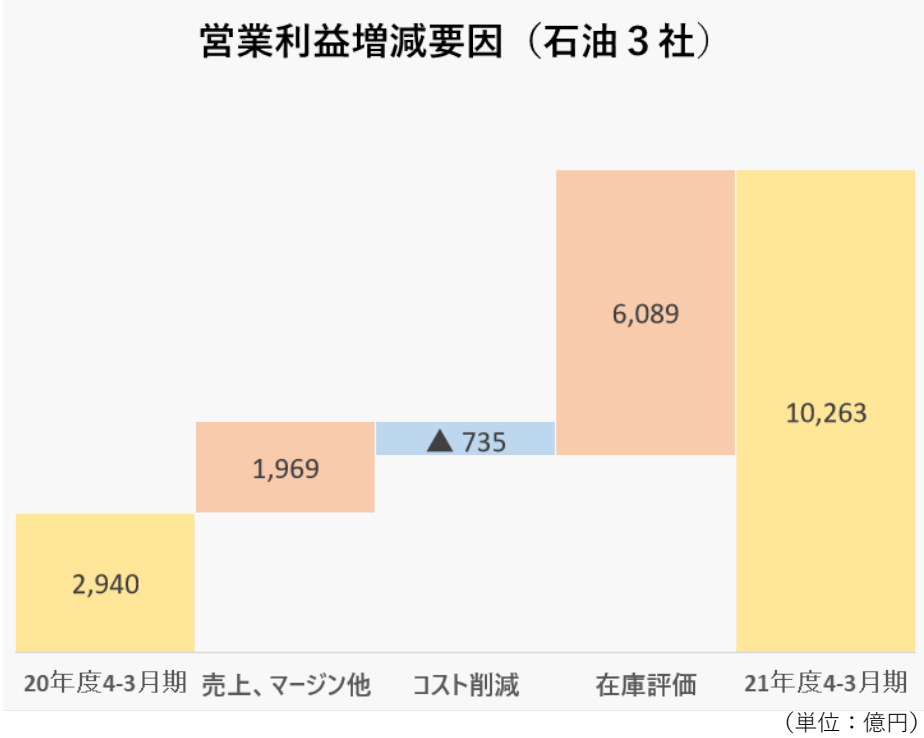


企業名	連結営業利益			主な増減要因（前年同期比）				
	20年度 4-3月期	21年度 4-3月期	増 減	販売数量・価格等	コスト削減	在庫評価	為 替	その他
J F E	▲ 654	3,237	3,891	1,630	300	1,970	110	▲ 119
神戸製鋼	▲ 233	346	579	▲ 10	▲ 55	455	-	189
大同特殊鋼	101	370	269	255	5	-	-	9
鉄鋼 3 社	▲ 786	3,953	4,739	1,875	250	2,425	110	79

(出典) 各社 I R 資料

※ J F E は鉄鋼事業の事業利益、神戸製鋼は鉄鋼セグメントの経常利益。

※日本製鉄は資料が公表されていないため除外。



企業名	連結営業利益			主な増減要因（前年同期比）		
	20年度 4-3月期	21年度 4-3月期	増 減	売上、マージン他	コスト削減	在庫評価
ENEOS	1,211	4,775	3,564	248	-	3,316
出光興産	1,021	3,697	2,676	1,040	▲ 622	2,258
コスモエネルギー	708	1,791	1,083	681	▲ 113	515
石油 3 社	2,940	10,263	7,323	1,969	▲ 735	6,089

(出典) 各社の I R 資料（石油・石化事業等に係る営業利益）

※ただし、コスモエネルギーは経常利益

※赤色グラフは増益要因、青色グラフは減益要因